

講演会の感想

- ・地域医療を守るためには、住民参加、住民の協力は必要であるということがよく分かりました。
- ・市民教育という概念について普段考える機会がなかったが、今回の講演を聞き、市民参加型の地域医療の大切さを実感した。医師不在の地域だけでなく、都市部でも重要な考え方だと思う。
- ・大変理解しやすく身近な事でよかったと思います。出来ることから行動していけたらと思います。
- ・「正しいことを伝えるには、楽しいことから」という発想に、なるほど、と思いました。特に延岡周辺の小児科医不足への取り組みについて、興味深く聞かせていただきました。
- ・正しいことをするのは、楽しいことをしなければならない、ということがとても共感できました。
- ・固い話かと思っていましたが、面白い話などがあり勉強になったと思います。
- ・誰が主体となるのか → 女性。なるほど、と思いました。
- ・日頃使っている「しょうがないよねえ」という言葉が印象的でした。考えてみればそれまでの過程があって使う言葉でした。いい言葉だな、と感動しました。
- ・医療に当たり前はないことに気付き、将来の地域医療維持には私たち市民も責任を持つべきということ認識できた。都市圏にも、今日の話当てはめられるのだろうか・・・と思った。市民が大多数で声を上げて変わらないのでは？
- ・延岡市の活躍、素晴らしい。少しでも近づけるように取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございました。
- ・市民への働きかけをいろいろな方法で行っていることに感心しました。今後、平戸市においても、まちづくり協議会の健康部会等が中心となり、市民全体で考えられるようにしたいのではないかと思います。今日の講演会への参加者が少なかったのが残念です。
- ・良い話をありがとうございました。地域の理解発信（モデル）、平戸でも取り組めるのでは。
- ・楽しみの作り方や動く仕組みの作り方が分かりました。ありがとうございました。
- ・1.宮崎県北の現状から、参加型の医療サポートが素晴らしい。2.すべての面での参加型が必要とのこと。同感。
- ・大変参考になりました。
- ・とても良いお話でした。医療に関わらずこれからのすべてに関係する話で、大変勉強になりました。ありがとうございました。◎正しいことをやるには、楽しいことから始める！！ 参考にします。
- ・佐賀県鹿島市から来ましたが、大変参考になり共感することが出来ました。我々も具体的な行動をしてがんばりたいと思いました。ありがとうございました。
- ・とてもよかった。地域医療の原点を学びました。緻密な活動が必要だと思った。住民（市民）が主体とならなければいけない。いろんなヒントをもらった。
- ・まちづくりをするのは難しいと思っていましたが、”地域を巻き込む”ではなく、”地域に巻き込まれる”という言葉聞いて、少し楽になりました。

- ・地域医療からまちづくりというテーマで具体的な取り組みなども聞けてとてもよかった。私も楽しみながら、まちづくりを進めていきたいと思いました。
- ・まちづくりと医療がつながる様子を教えてもらいよかったです。ありがとうございました。
- ・今後の活動に活かせる内容でした。来週、包括支援センターに早速出向きます。
- ・平戸と延岡で同じような状況であるとのことが分かって、これから先、医療崩壊などを地域が考えないといけないと思った。
- ・活動のアイデア、子ども達の活用、手間をかける、etc、参考になりました。
- ・公民館活動（ヨカヨカ体操など）のポイント制は良いなあと思いました。楽しいことが正しく長寿につながる（防災＝健康づくりが必要）。ヨカヨカ体操もマンネリになっているので、ポイント制にし意欲を高めるのも良いかなあと思います。
- ・最終的には普通に暮らす幸せって事ですよね！！普通に暮らす事の大切さがよくわかりました。
- ・延岡市は、行政と市民団体の連携が素晴らしい。
- ・今日の講話を聞いて地域医療について詳しく知ることが出来てよかったです。医療系に進学したいと思っているので、今回のことが役立つと思います。
- ・地域医療ということ自体、よく分かりませんでした。今日の講座で少しは勉強になったと思います。ありがとうございました。
- ・とても具体的で分かりやすかった。何らかの形で住民の一人として参加し、へき地で暮らす覚悟を持ち住み続けたいと認識を新たにしました。ありがとうございました。
- ・人口10万人を超える中都市で、地域医療を守り取り組みが成果を上げていることに驚いた。平戸市も総力を上げて地域医療を守っていけるよう「へき地病院再生支援・教育機構」がリードしていて欲しい。
- ・考えさせられる講演でした。ありがとうございました。
- ・医療関係者が多く感じた。もう少し一般の人たちも参加し、意識を高めた方が良い。
- ・楽しみながら正しいことを学ぶ取り組みについて、具体的な内容を聞いて大変勉強になりました。また、巻き込むだけでなく、巻き込まれることも大事だということに気付かされました。
- ・住民の参加やモチベーションを高めることを大切にされていて、とても参考になった。住民の可能性や成長を信じて活動されていて素晴らしかった。
- ・公立病院の友の会的な存在と表現しますかな？平戸市内でもそういう団体を育成したいですね。
- ・地方で生活していく環境を整えるために必要なものを教えていただきました。ありがとうございました。
- ・話し方が上手で聞き入ってしまった。今の自分が何をすべきか考えさせられた。多くの方が正しい医療への知識を身につける必要があると思った。
- ・楽しいことから大事なことを知ってもらう。考え方のヒントをもらいました。
- ・地域づくりのために「楽しいことに参加し、正しいことを理解する」ことの重要性。そのための仕掛けが理解できた。
- ・市民の意識改革が大切（市民が地域医療を守る）。医師への感謝の気持ちを持つ。「しょうがないよ

ね」と言える様になるといいかなあと思う。

- 楽しく講演を聞かせていただきました。現状に気付き、医師を、病院を守って存続できるような意識を持ちたいと思いました。平戸市でも取り組みが出来るような話で、市民の義務として参加していきたいです。
- 延岡市の取り組み方が素晴らしいと思いました。小児の予防接種をスマホで知らせるという事など、よかったです。(病院に問合せがあっても分からないため、保健師の方へ尋ねているのが現状です。)
- 地方の医療に対しての問題は同じであるが、その問題に対してどのように解決していくかと、大変努力されている事がよく分かりました。
- とてもよいお話が聞けました。行政や市議、まちづくりの方にも参加してもらいたい。
- 講師の方の話がおもしろかった。
- AI が出来てくると医者がいなくなる、という時代が来ると言われている。医療関係者の精神的な教育が物質的な物へと変わってきている。医療側の知性的な対応がどこまで対応できるかが必要となってくると思う。ソーシャルキャピタルへの不信の中で苦しんできたので、現実的に共生は考えられない。普通以上の生活を求められる。病院のあり方を確認して共生していく正しい和を取り楽しくありたい。
- 医師の高齢化や看護師、介護士不足は、平戸市の大きな社会問題だと思います。地域で考える医療の取り組みが出来た延岡市はすごいと思います。平戸市も頑張らねば・・・！医療難民になるかも・・・。
- 「国民プロジェクト宣言」、お互い感謝の気持ちは大事である。楽しいことで正しいことを伝える。良いと思う。
- 地域住民の主体性を交えた活動であり大変感銘を受けました。
- 地域医療を確保するために、他地域でどのような行動がなされているか参考になった。